

科目名	基礎デザイン実習C							年度	2024
英語科目名	Basic Design Practice C							学期	前期
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 1年次		必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※
担当教員	藤原祥子		教員の実務経験	有	実務経験の職種	カラーデザイナー			

【科目の目的】

- ・基礎的な観察力・表現力・発想力・描写技術を身につける
- ・色彩の基礎知識を理解できる
- ・自分の作品を言語化し人に説明することができる

【科目の概要】

形態、素材、色彩、構造について学び、平面構成力を身につける

【到達目標】

- 技術力/描画材、支持体の特性を理解し、制作にあたって配色や構成の工夫ができるようになる
- 表現力/課題条件に合わせたビジュアル表現ができるようになる
- 知識力/色彩の基礎知識を理解し制作に活かすことができるようになる
- 遂行力/制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができるようになる
- 社会性/主体的に授業参加をして、自分の作品を言語化し人に説明するコミュニケーション力を身につける

【授業の注意点】

学生の自由な発想のもと、制作における相談、発表、検証、評価を行う。より良い作品制作に必要な学生間、教員とのコミュニケーションと制作過程を重視する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

評価基準＝ループリック

ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	配色や構成を工夫し、描画材の特性を活かした制作をしている	配色や構成の工夫が必要と考え、丁寧に制作している	配色や構成の工夫が必要と考え、制作している	配色や構成の工夫が必要と考えているが、形として不十分	配色や構成についての理解が不足している
到達目標 B	課題条件を考え表現内容を工夫し、描画材を活かした制作をしている	課題条件に合わせた表現内容を工夫し、丁寧に制作している	課題条件に合わせた表現内容を工夫し、制作している	課題条件に合わせた表現内容を制作しているが、形になっていない	課題条件に合わせた表現内容についての理解が不足している
到達目標 C	色彩の基礎知識を理解し、描画材を活かして丁寧に制作している	色彩の基礎知識を理解し、丁寧に制作している	色彩の基礎知識を理解して、制作をしている	色彩の基礎知識を理解はしているが、制作への反映が不足している	色彩の基礎知識を理解と、制作への反映が不足している
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない

【教科書】

課題ごとに資料を用意する

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

課題80% 提出された課題を総合的に評価する平常点20% 授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		基礎デザイン実習C			年度	2024	
英語表記		Basic Design Practice C			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価
1	フリーハンド 平面構成	思い描いたことを表現するため、書くことに慣れ、手を自由に動かせるようになる	1 平面構成	平面を埋められている		2	
			2 タイトル	タイトルがつけられている			
			3 提出する	提出ができる			
2	スペクトル彩色	色に見えるしくみの知識習得をし、アクリル絵の具の使い方を理解する	1 スペクトル彩色	スペクトルの順番を間違えていない		2	
			2 むらなく彩色	むらなく塗れている			
			3 提出する	提出ができる			
3	平面構成 色相とトーン	色の三属性及び表色系の知識習得、アクリル絵の具の使い方の練習	1 色の基礎知識・表色系	ひとつは同じ色相で塗れている		2	
			2 色彩構成	ひとつは同じトーンで塗れている			
			3 むらなく彩色	むらなく塗れている			
4	平面構成 色相とトーン	アクリル絵の具の使い方の練習、自分の作品を言語化し人に説明できるようになる	1 むらなく彩色	むらなく塗れている		2	
			2 プレゼンテーション	自分の作品について説明できる			
			3 提出する	提出ができる			
5	パターン演習	補色/配色技法についての知識習得、アクリル絵の具の使い方の練習、パターンデザインを実践する	1 補色/配色技法についての知識習得、アクリル絵の具の使い方の練習、パターンデザインを実践する	パターンを作れたか		2	
			2 パターン演習	色をうまく組み合わせているか			
			3 丁寧な作業	丁寧に仕上げられているか			
6	パターン演習	アクリル絵の具の使い方の練習、パターンデザインを実践し自分の作品を言語化し人に説明できるようになる	1 パターン演習	丁寧に仕上げられているか		2	
			2 プレゼンテーション	自分の作品を説明できたか			
			3 提出する	提出ができる			
7	平面構成 花鳥風月	色の心理効果について学び、アクリル絵の具の使い方の練習、イメージに合わせた表現を実践する	1 平面構成	課題内容を理解できたか		2	
			2 アイデアスケッチ	アイデアスケッチができている			
			3 提出する	提出ができる			
8	平面構成 花鳥風月	色の心理効果について学び、アクリル絵の具の使い方の練習、イメージに合わせた表現を実践する	1 平面構成	花鳥風月のイメージを作っている		2	
			2 色の組み合わせ	色をうまく組み合わせている			
			3 仕上げ	丁寧に仕上げられている			
9	平面構成 花鳥風月	色の心理効果について学び、アクリル絵の具の使い方の練習、イメージに合わせた表現を実践する	1 平面構成	花鳥風月のイメージを作っている		2	
			2 色の組み合わせ	色をうまく組み合わせている			
			3 仕上げ	丁寧に仕上げられている			
10	平面構成 花鳥風月	イメージに合わせた表現を実践し実践し自分の作品を言語化し人に説明できるようになる	1 平面構成	丁寧に仕上げられている		2	
			2 プレゼンテーション	自分の作品を説明できている			
			3 提出する	提出ができる			
11	デザイン実践 パッケージ制作	目的を想定してコンセプトを考えたデザイン制作を実践する	1 パッケージ制作	課題内容を理解できたか		2	
			2 アイデアスケッチ	アイデアスケッチができている			
			3 提出する	提出ができる			
12	デザイン実践 パッケージ制作	目的を想定してコンセプトを考えたデザイン制作を実践する	1 パッケージ制作	コンセプトシートができている		2	
			3 提出する	提出ができる			
13	デザイン実践 パッケージ制作	目的を想定してコンセプトを考えたデザイン制作を実践する	1 パッケージ制作	コンセプトに沿った型紙の決定ができている		2	
14	デザイン実践 パッケージ制作	目的を想定してコンセプトを考えたデザイン制作を実践する	1 パッケージ制作	コンセプトにそったデザインができている		2	
			2 色の組み合わせ	色をうまく組み合わせている			
15	デザイン実践 パッケージ制作	色に見えるしくみの知識習得をし、アクリル絵の具の使い方を理解する	1 パッケージ制作	丁寧に仕上げられている		2	
			2 プレゼンテーション	自分の作品を説明できている			
			3 提出する	提出ができる			

評価方法 : 1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価 : S : とてもよくできた、A : よくできた、B : できた、C : 少しうまくなかった、D : まったくできなかった

備考 等